

# 都スポ指協ニュース



東京都スポーツ指導者協議会  
会長 山田 龍彦



東京都スポーツ指導者協議会は、45 年前の 1978 年に発足しました。

文部科学省により全競技団体の共通とする指導者育成を目的に進められ今日に至っています。

発足した時期は丁度サッカーの Jリーグ戦がスタートする機会です。サッカーの指導者が沢山参加し資格取得養成講習会がスタートし、東京都スポーツ指導者協議会も設立されました。更に 2020 年に東京都スポーツ指導者協議会は体制をリニューアルし活動を始めました。

リニューアルした協議会は「会員のためになることを考え指導者とは何か？」を考え勉強していくことを目的にして活動を続けています。日本スポーツ

協会は全国のスポーツ指導者資格取得者がより資質の向上と活動環境の整備、活動促進が確立されるように全国スポーツ指導者連絡会議を発足し、統一的な指導者となるような会議を行っています。また、関東地区では関東ブロックスポーツ指導者協議会の研修会を行い関東地区で一つにまとまっています。東京都においては当協議会 30 周年記念誌において故石原慎太郎知事からのあいさつ文に「この組織は都民の健康・体力づくりに寄与することを目的に設立されたとお聞きしております。」とお言葉を頂いております。

現在全国に公認指導者は（スポーツリーダーを含む）約 65 万人に上ります。（スポーツリーダーを除く）人数は約 22 万人。東京都所属の人数は約 2 万人以上である。東京都スポーツ指導者協議会に入会し自己研鑽を積み指導育成に役立てて下さい。

青 藍

発行元：

東京都スポーツ指導者協議会  
〒201-0012

狛江市中和泉 3-29-17-203 山田龍彦宅  
Tel:090-3134-0132

E-mail: info@tokyo-sports-leader.com

URL: https://tokyo-sprts-leader.com

「アップデートしませんか！」

副会長 茂木 友博

東京指導者協議会はお手伝いします。競技は異なっても根底にあるものは共通なので。競技毎の技術的な面は異なっても奥底にあるものは同じようです。「的」競技の和弓と射撃は的を使用しますが、超エキスパートの人は心臓の鼓動に合わせて引き金を引く、離れ（リリース）するそうです。「無音」＝ゾーンに入って、自分の心臓の音を利用するのです。和弓では葉っぱにたまった水滴が落ちるように矢を放つと聞いています。ゴルフではカップインのラインが映像として浮かぶようです。「メンタル」面は競技が異なっても同じと感じます。

是非当協会が行っている研修会、勉強会に参加して実感しませんか。ここでは異種の指導者が日ごろ疑問に思っていることや、悩みなど本音が聞けます。非常に効率的なコミュニケーションの場に参加でき、自身のレベルアップにも指導における

ヒントも得られます。アップデートしましょう！

今回の研修会は、国立オリンピック記念青少年総合センターで2023年7月29日(土)に実施します。

当協会のホームページ6月1日にアップしますこちらから申込んでください↓

<https://tokyo-sports-leader.com>

Facebook、SPORTS JAPANでも案内する予定です。

資格更新のための義務研修になる予定です。

是非お近くの人と誘い有って参加の検討をお願いいたします。

**一緒にコミュニケーションしませんか！**

**理事長 藤岡 信孝**

日本スポーツ協会は2019年から公認スポーツ指導者の新制度を図り、モデルコアカリキュラムが発表しました。2020年から運用を始めたと思います。今までの座学講習会から、アクティブラーニング(能動的学習で受け身ではなく、積極的にグループワークを通し理解と知識を得る)の方法です。アクティブラーニングを通して受講者は問題意識をもって取り組み、コミュニケーションを図りながらケース

スタディに取り組む、座学にはなかった受講者どうしの近親感が生まれる気がします。そんな中、プレイヤーのことを一番に考える「傾聴と姿勢」が大事であり、選手にしっかり目を向け、選手一人一人の声を聴くこと、つまり「プレイヤーズセンタード」が重要であります。Teaching から Coaching への移行はこのとき重要と感じました。「黙って俺について来い」という昭和の時代とははっきり違う。選手に寄り添って意見を聞き、考えさせて正しい方向に導く指導法。選手が何を考え、どうなりたいのか、聞き込んで理想とする選手まで導くことが「プレイヤーズセンタード」いうことと思います。今コーチとして存在するのも選手がいるからこそであり、スポーツを通してより良き社会人に育てることが我々の使命と考えます。そこで貴方は、選手とコミュニケーションを図るとき、何に気を付けて話しますか？選手にとってコーチは、ある時は親より近く、良き理解者であるかもしれません。さあ東京都スポーツ指導者協議会で、一緒にコミュニケーションしませんか！

青藍

**協議会の会計について**

**理事(会計) 小柳津 敏子**

**理事(会計) 井野 美枝子**

組織の金銭の流れを記録するだけではなく 会計として協議会の財務状況の把握のために記帳から決算書、収支明細などを報告する業務を仕事内容として管理するため二人で会計を行なっています。

**活動の幅を広げませんか**

**理事(企画) 手島 貴範**

普段は、JSPDのコーチデベロッパーとして公認コーチ養成に携わっております。近年、コーチを取り巻く環境は、各種競技における体罰指導問題や部活動支援等の問題が数多くありますが、コーチ資格を取得・更新する方たちの意欲には非常に高いものを感じています。私個人としては、多くの若者に資格取得をしていただき、東京都スポーツ指導者協議会の活動を通じて活動の幅を広げていただければと考えております。皆さんと会の活動を盛り上げていければ幸いです。

**東京都スポーツ指導者協議会参加依頼について**

**理事(企画) 菱山 徳明**

協議会での活動の内容を、皆様の友達や指導の現場では是非と

も、このような活動があり、色々な人達とコミュニケーションが取れ、面白かったと口コミで広めて頂きたい。又は、SNSで拡散して頂きたい思います。皆様は、指導の現場で実力を発揮されている方々だと思えます。協議会での活動で、さらに色々な知識を広めたと思えます。是非とも次回は、お友達を誘って参加していただき、色々な方に知識を広めて頂けたらと思っております。私はこのような研修の場所で、講師の先生のこの言葉に感動したことがあります。スポーツにおける指導者は常に自己の研究心・探求心をもとめ自ら成長・発展する事が大切に事です。今風に言い換えると、自分をアップデートできる人が、より優れた指導者に近づいていくのでは、と思っております。協議会での活動を利用して自己のアップデートをしてみませんか?現在では、色々な事が、指導の現場では、変化しています。少し前までは、水を飲むな・うさぎ跳び大歓迎など現在では、まったく逆になっています。指導方法にも変化の波が押し寄せています。東京都スポーツ指導者協議会ではより現場に近い勉強会や研修会にしていくなために皆様の生の声を募集しています。ホームページがござ

いますので、どしどしご意見をお寄せ下さい。又、是非とも当会員になって自分をアップデートしてみませんか?より多くの繋がりや、考え方が広がると思えます。皆様の中で、協議会での活動で是非とも皆さんに話したい事があるなどのご意見がある方は申して出て頂き、次回の勉強会で発表して頂きたいと思えます。皆様が、関わっている種目を生涯スポーツとして、広めていただきたいと思えます。宜しくお願い致します。

### 良いコーチングを広めるための 広報活動

#### 理事（広報） 市毛 彰

東京都スポーツ指導者協議会のホームページの URL は以下の通りです。

<https://tokyo-sports-leader.com>



これまでの協議会の連絡は資料の郵送と電話での連絡をしてきましたが、情報通信技術の進歩にあわせ協議会も今後はホームページでの情報共有とし連絡はメールでの連絡を基本とさせていただきます。

### 協議会の組織拡充

#### 理事（組織） 阿部 みゆき

組織拡充のため会員の増員を図っていますが当協議会が公認指導者に広く認知されていないと感じます。周知のため、ホームページや Facebook 等の SNS で活動の紹介に努めています。また、教職員の働き方改革による学校での部活動の地域移行化において、当協議会がその一端を担い、部活動の外部指導員に対する指導育成の事業ができるように図っていきたくと思えます。

### 2022 年度 事業実施報告

#### 1. 勉強会 中田氏・市毛氏講演

中央区スポーツ推進委員協議会地域スポーツクラブ部長・中央区体育協会理事 中多 宏之氏から「東京都中央区における新たな地域スポーツクラブの設立について」の講演の後、交流会を開催し、各議題についてグループ毎に協議しました。スポーツの種目は、皆さん異なりますが活発な意見交換となりました。

#### 2. 研修会



2022年7月30日に国立オリンピック記念青少年総合センターにて東京都スポーツ指導者研修会を開催しました。



公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者資格の有効期限は、4年間と定められており、資格を更新するためには有効期限が切れる6か月前までに、更新のための研修を受けることが義務付けられています。今回の研修会は、単に資格を更新するためだけのものではなく、指導者がスポーツに関する最新の知識・情報を獲得し、国民のスポーツに対するニーズを敏感に捉えて、実際の指導場面に活用できるようその資質を向上させるとともに、指導者の情報交換やネットワークづくりなど、相互の交流を目的として開催しました。

青柳 健隆 関東学院大学 経済学部准教授からは「スポーツ指導にパーソナルコーチング理論を生かす」「部活動外部指導員について」谷塚 哲氏から

は「部活動の外部委託に関する問題点」



2講演によりスポーツ指導者が部活動の外部委託について考える研修会となりました。

### 2022年度定例打ち合わせ

2022年4月14日・5月16日・6月11日・7月18日・9月23日・11月10日・12月3日、2023年2月2日・3月3日・3月30日 合計10回の打ち合わせをリモートにて実施しました。コロナ禍のため対面での打ち合わせからリモートによる打ち合わせを主に協議を進めて来ました。

### 2023年度事業計画

#### 1. 基本方針

東京都スポーツ指導者協議会（以下、「本会」）は公益財団法人日本体育協会 公認スポーツ指導者の相互の連携と自らの資質の向上を図るとともに（公財）東京都体育協会の事業に協力し、東京のスポーツ活動の指導、育成を通じ、広く東京都民のスポーツ振興に寄与しつつも、

- ① 部活動支援プロジェクトプログラムへの取り組み
- ② 総合型地域スポーツクラブへの公認スポーツ指導員のアシスト

を積極的に進めます。

## 2. スポーツ指導者の研修並びに資質の向上に関する事業 すでに済んだ事業

2023年4月9日13時30分から国立オリンピック記念青少年



総合センターにて開催しました。

講師は健康運動

指導士、介護予防運動士の榎原あつこ氏から「スポーツ指導者と健康運動指導士の違いから—高齢者の運動の目的は病気の予防と体力維持向上」の講演があり、スポーツと健康について考える時間となりました。

その後、会員の皆様の交流会としてディスカッションして頂きました。2グループに分かれ、異なる競技の指導者が顔を交え話し合っていたいただき、様々な課題と対応、対策をまとめて頂きました。指導者同士が意見を交えることはなかなかありません。話し合うことで、気がかりな問題や悩みを共有し、貴方

と一緒に解決、サポートして行くことが当協議会の使命でもあります。

## 2023 年度これからの事業

(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者更新研修認定事業である【2023 年度東京都スポーツ指導者研修会】を下記の通り実施します。

主催東京都スポーツ指導者協議会  
2023年7月29日(土)13:00~17:00  
国立オリンピック記念青少年センター研修棟センター棟 416 号室

講演①「スポーツ指導による地域コミュニティ作りと活性化」  
講演者 市毛 彰 氏

講演②「安全な食事を選ぶ指導者になる勧め」  
“日本の食事情”“スポーツ選手の食事について…競技、時代、家庭”  
“安全な食事を推奨する理由”  
講演者 コルベット 邦子 氏

参加人数 120 名  
参加料会員 1,000 円  
非会員 3,000 円

申込みは①②のいずれかで申込み下さい。

- ① 当協議会ホームページから申込み  
<https://tokyo-sports-leader.com> を開き新着情報→研修会の申込から申し込む
- ② 申込下記 URL から申し込む  
<https://forms.gle/9gjyZvSe3jKSfHMw8>

※QR コードからの申し込みが可能です。→



【申込】2023 年 6 月 1 日から  
【締切】 2023 年 7 月 21 日(金)16 時まで お早目に申し込み下さい。

申し込みをされた方は 2023 年 7 月 21 日(金)までに受講料(会員 1,000 円、非会員 3,000 円)を以下の①②③のいずれかの指定口座に振り込みをして下さい。

①ゆうちょ銀行窓口にて  
振替書(青色)で納入して下さい  
郵便振替口座番号:00100-7-262250  
加入者名:東京都スポーツ指導者協議会

②ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキユー)店  
当座預金口座番号262250  
口座名:東京都スポーツ指導者協議会

③みずほ銀行 渋谷支店  
普通預金口座番号:1175793  
口座名:東京都スポーツ指導者協議会

※お振込み後の変更・欠席等は、いかなる場合でも返金はできませんのでご了承ください。

※振込確認後「受講票」のはがきを送ります。

※問合せ東京都スポーツ指導者協議会 (10 時~16 時)  
担当 藤岡 信孝  
TEL 090-2548-4576

## 勉強会開催

秋~冬の期間に勉強会を行います。開催日は未定です。

## 2023 年度会費納入のお願い

2023 年度会費 2000 円未納の方、納入をお願いいたします。

振替の銀行と口座番号は、下記の 3 つの中から選び振込んで下さい

①ゆうちょ銀行窓口にて  
振替書(青色)で納入して下さい  
郵便振替口座番号:00100-7-262250

加入者名:東京都スポーツ指導者協議会

②ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキユー)店  
当座預金口座番号262250

口座名:東京都スポーツ指導者協議会

③みずほ銀行 渋谷支店  
普通預金口座番号:1175793  
口座名:東京都スポーツ指導者協議会

※行き違いに納入頂いた会員様にはお詫び申し上げます

※年会費はゆうちょ銀行による自動引落としが、原則となっています。対象の会員様に自動振替書式を同封します。**納入済の会員様には会員証を同封します。**お問い合わせは HP からお願いいたします。

## 協議会の新ロゴマーク

協議会のロゴマークを新しくしました。新ロゴマークに込めた気持ちを以下に記載します。

「青は藍より出でて藍より青し」…「藍」とは、染料に使う 藍草のことで、藍草で染めた布は

藍草よりも鮮やかな青色となる。その関係を弟子と師匠にたとえて、弟子が師匠の技を越えるという意です。学問や努力、により持って生まれた資質を越える。導き方一つでいつか指導者を越えて、技術的にも人間的にも、より良き 社会人に育てあげ

ることは、指導者として本望なことです。武道の「守・破・離」を極めて恩師は、決して忘れない人となることでしょう。

青色は冷静さを表し、指導者として持つべき資質です。藍（薄い青）は、若い指導者もいつか経験を積みあげ、恩師の心に到達したいという思いを、人が向き合う姿を形と色で表現しています。また自然の色に見たて、大海の紺碧と、丘を駆け上がり、その先に見える Sky-blue、その上には未来がある。協議会もそうであって欲しいとロゴマークに願いをこめました。青藍（当協議会の結語）



2022 年度決算報告と  
2023 年度予算決定の報告

2023 年 5 月 27 日狛江市体育館会議室にて 2022 年度会計監査を実施しました。監査役は狛江市体育協会会長です。



2022年度決算報告

2022/4/1~2023/3/31					(単位:円)
科目	予算額	決算額	増△減	備考	
1 会費収入	430,000	379,000	△ 51,000	177名	177名
2 事業収入	205,000	314,000	109,000	①+②	
① 研修会費	120,000	229,000	109,000		
② 研修助成金	85,000	85,000	0	(公財)東京都体育協会助成金	
3 広告料	0	0	0		
4 賛助会費	30,000	0	△ 30,000		
5 雑収入	0	0	0	③+④	
③ 雑収入	0	0	0	預金利息・雑収入	
④ その他	0	0	0	寄付	
当期収入合計	665,000	693,000	28,000	1+2+3+4+5	
前期繰越金	90,817	90,817	0		
収入合計	755,817	783,817	28,000		

2022/4/1~2023/3/31					(単位:円)
科目	予算額	決算額	増△減	備考	
1 研修専業費	260,000	291,704	31,704	研修会	
2 会報発行費	60,000	64,684	4,684	都スポ指協ニュース	
3 運営費	405,817	210,867	△ 194,950	①+②+③+④	
① 会議費	90,000	25,833	△ 64,167	開プロ会議、理事会、	
② 事務費	225,817	137,589	△ 88,228	ア+イ+ウ+E	
ア 業務委託	60,000	18,500	△ 41,500	ロゴ訂正、会員登録ラベル、宛名書き	
イ 消耗品費	20,000	12,716	△ 7,284	事務用品	
ウ 印刷費	55,817	55,145	△ 672	封筒、会員証等	
E 通信費	90,000	51,228	△ 38,772	電話料、切手、ハガキ	
③ 一般諸費	50,000	10,000	△ 40,000	オ+カ+キ+ク	
オ 広告・渉外費	20,000	0	△ 20,000		
カ 交際・慶弔費	20,000	0	△ 20,000		
キ 関東ブロック年会費	10,000	10,000	0		
ク 積立金	0	0	0		
④ 旅費交通費	40,000	37,445	△ 2,555		
4 雑費	0	0	0		
5 予備費	0	0	0		
当期支出	725,817	567,255	△ 158,562	1+2+3+4+5	
次期繰越金	30,000	216,562	186,562		
支出合計	755,817	783,817	28,000		

2023年5月27日 会計担当 小柳津敏子 井野美枝子  
監査の結果上記の通り相違ありません。 監査 秋元 恵司

2023年度予算

2023/4/1~2024/3/31					(単位:円)
科目	予算額	前年度予算額	増△減	備考	
1 会費収入	354,000	430,000	△ 76,000	177名	177名
2 事業収入	340,000	205,000	135,000	①+②	
① 研修会費	255,000	120,000	135,000	177名×平均100名×1千円	
② 研修助成金	85,000	85,000	0	(公財)東京都体育協会助成金	
3 広告料	0	0	0		
4 賛助会費	0	30,000	△ 30,000		
5 雑収入	0	0	0	③+④	
③ 雑収入	0	0	0	預金利息・雑収入	
④ その他	0	0	0	寄付	
当期収入合計	694,000	665,000	29,000	1+2+3+4+5	
前期繰越金	216,562	90,817	125,745		
収入合計	910,562	755,817	154,745		

2023/4/1~2024/3/31					(単位:円)
科目	予算額	前年度予算額	増△減	備考	
1 研修専業費	340,000	260,000	80,000	研修会	
2 会報発行費	65,000	60,000	5,000	都スポ指協ニュース	
3 運営費	500,000	405,817	94,183	①+②+③+④	
① 会議費	90,000	90,000	0	関東ブロック会議、理事会、	
② 事務費	160,000	225,817	△ 65,817	ア+イ+ウ+E	
ア 業務委託	20,000	60,000	△ 40,000	ホームページ修正等ラベル封筒印刷	
イ 消耗品費	20,000	20,000	0	事務用品	
ウ 印刷費	60,000	55,817	4,183	封筒等	
E 通信費	60,000	90,000	△ 30,000	電話料、切手、ハガキ	
③ 一般諸費	210,000	50,000	160,000	オ+カ+キ+ク	
オ 広告・渉外費	0	20,000	△ 20,000		
カ 交際・慶弔費	0	20,000	△ 20,000		
キ 関東ブロック年会費	10,000	10,000	0		
ク 積立金	200,000	0	200,000	(一社)上梓準備 バッジ製作	
④ 旅費交通費	40,000	40,000	0		
4 雑費	0	0	0		
5 予備費	5,000	0	5,000		
当期支出	910,000	725,817	184,183	1+2+3+4+5	
次期繰越金	562	30,000	△ 29,438		
支出合計	910,562	755,817	154,745		

2023年5月27日 会計担当 小柳津敏子 井野美枝子  
監査の結果上記の通り相違ありません。 監査 秋元 恵司